

本資料は、報道機関向け発表資料を転載したものです。商品ご購入のご検討にあたっては、必ず「ご契約のしおり／約款」などをご覧下さい。

 **Manulife Financial**

**News Release**

TSX/NYSE/PSE: MFC SEHK: 945

報道ご関係者各位  
2010年2月12日

## 2009年度第3四半期報告

主要収益指標においていずれも増益を達成、堅固な財務基盤を維持

マニユライフ生命保険株式会社（社長兼 CEO：クレイグ・ブロムリー、本社：東京都調布市）の2009年度第3四半期（2009年4～12月）業績をお知らせいたします。

2009年4～12月期においてマニユライフ生命は、個人保険販売が堅調に推移した他、株式市場が徐々に回復しつつあること等の影響により主要収益指標はいずれも改善し、増益となっています。保険本業の収益状況を示す指標である基礎利益は、70億円となり前年同期から改善しました。経常利益、当期純利益についても、124億円、115億円と前年同期から改善しました。

販売面では、個人保険・個人年金保険合計の新契約年換算保険料は、変額個人年金保険の販売減少により、304億円と前年同期より減少しましたが、MGA<sup>\*1</sup>チャネルを中心に個人保険の販売が好調に推移しており、個人保険の新契約年換算保険料は前年同期比21.1%増の219億円となっています。保有契約年換算保険料（個人保険・個人年金保険合計）も、前年度末比5.8%増と着実に増加し、2,596億円となりました。

市場環境は依然として先行き不透明であります。当社は堅固な財務基盤を維持しています。当社のソルベンシー・マージン比率は2009年12月末時点で1226.6%と、収益改善等により前年度末から294.6ポイント上昇しました。2009年12月末現在の総資産は、1兆9,218億円となっています。

当期業績について、クレイグ・ブロムリー社長兼 CEO は、次のように述べています。

「チャネルの戦略的多角化やお客様のニーズに沿った商品のご提供などの取組みによる成果が、着実に挙がってきております。世界的な金融危機から回復しつつあるものの、未だ市場環境は厳しい状況にあります。更に多くのお客様から信頼を得られるよう、今後とも堅固な財務基盤を維持するとともに、お客様のニーズに沿った商品開発の推進など積極的な取組みを行ってまいります」

<sup>\*1</sup> MGA とは、北米市場において大型・独立代理店型の販売組織を意味する Managing General Agents の略です。当社は2007年2月にMGA開発部を設立し、企業経営者や資産家等の富裕層の方々を中心に、日本において新しいタイプの代理店事業の構築を目指し取り組んでおります。

### マニユライフについて

マニユライフ生命保険株式会社（「マニユライフ生命」）は、マニユライフ・ファイナンシャル社のグループ企業です。マニユライフ・ファイナンシャルは、カナダを本拠とし、世界22ヶ国・地域で数百万のお客様にサービスを提供している金融サービスのリーディング・グループです。カナダおよびアジア地域では、マニユライフ・ファイナンシャルとして、また、米国においては、主にジョン・ハンコックとして事業を展開し、同社職員、エージェントおよび販売パートナーの広範囲にわたるネットワークを通じて、お客様に多種多様な保障商品や資産運用サービスを提供しています。マニユライフ・ファイナンシャルの管理運用資産は2009年12月31日現在4,396億カナダドル（4,200億米ドル）となっています。

マニユライフ・ファイナンシャル社は、トロント証券取引所、ニューヨーク証券取引所およびフィリピン証券取引所においては「MFC」の銘柄コードで、また、香港証券取引所では「945」で取引されています。マニユライフ・ファイナンシャルについての詳細は同社ホームページ（[www.manulife.com](http://www.manulife.com)）をご覧ください。マニユライフ生命のホームページは次の通りです。（[www.manulife.co.jp](http://www.manulife.co.jp)）



## 2009 年度 第 3 四半期報告

### < 目 次 >

	頁
1. 主要業績 .....	1
2. 資産運用の実績(一般勘定) .....	3
3. 四半期貸借対照表 .....	6
4. 四半期損益計算書 .....	7
5. 経常利益等の明細(基礎利益) .....	9
6. ソルベンシー・マージン比率 .....	10
7. 特別勘定の状況 .....	11
8. 保険会社及びその子会社等の状況 .....	11
(参考) 第 3 四半期会計期間の業績 .....	12

#### <別添>

(参考) 証券化商品等への投資及びサブプライム関連投資の状況

※ 資料中、「第 3 四半期累計期間」は「4 月 1 日～12 月 31 日」を、  
「第 3 四半期会計期間」は「10 月 1 日～12 月 31 日」を表しております。

## 1. 主要業績

### (1) 保有契約高及び新契約高

#### ・保有契約高

(単位:千件、億円、%)

区 分	2009年度 第3四半期会計期間末				2008年度末	
	件 数	金 額		件 数	金 額	
		前年度 末比	前年度 末比			
個 人 保 険	628	99.2	40,929	97.9	633	41,800
個 人 年 金 保 険	299	101.9	15,521	114.8	293	13,515
団 体 保 険	—	—	1,752	104.5	—	1,677
団 体 年 金 保 険	—	—	116	89.5	—	130

- (注) 1. 個人年金保険については、年金支払開始前契約の年金支払開始時における年金原資と、年金支払開始後契約の責任準備金及び個人年金保険に付加された特約の死亡保障額を合計したものです。ただし、個人変額年金保険については、保険料積立金の金額です。
2. 団体年金保険については、責任準備金の金額です。

#### ・新契約高

(単位:千件、億円、%)

区 分	2008年度 第3四半期累計期間				2009年度 第3四半期累計期間					
	件 数	金 額			件 数	前年 同期比	金 額			
		新契約	転換による 純増加	前年 同期比			新契約	転換による 純増加		
個 人 保 険	71	3,668	3,767	△98	67	94.6	4,202	114.5	4,284	△81
個 人 年 金 保 険	38	2,537	2,537	—	12	31.6	900	35.5	900	—
団 体 保 険	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
団 体 年 金 保 険	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

- (注) 1. 件数は、新契約に転換後契約を加えた数値です。
2. 新契約の個人年金保険の金額は、新契約時の基本保険金額です。

## (2) 年換算保険料

### ・保有契約

(単位:百万円、%)

区 分	2009年度 第3四半期 会計期間末		2008年度末
		前年度 末比	
個 人 保 険	113,646	110.6	102,770
個 人 年 金 保 険	145,956	102.4	142,595
合 計	259,603	105.8	245,365
うち医療保障・ 生前給付保障等	63,470	116.0	54,712

### ・新契約

(単位:百万円、%)

区 分	2008年度 第3四半期 累計期間	2009年度 第3四半期 累計期間	前年 同期比
個 人 保 険	18,106	21,924	121.1
個 人 年 金 保 険	24,560	8,475	34.5
合 計	42,667	30,399	71.2
うち医療保障・ 生前給付保障等	15,237	14,254	93.5

- (注) 1. 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額(一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額)です。
2. 「うち医療保障・生前給付保障等」については、医療保障給付(入院給付、手術給付等)、生前給付保障給付(特定疾病給付、介護給付等)等に該当する部分の年換算保険料を計上しています。
3. 年換算保険料(新契約)は、新契約に、転換による純増加を加えた数値です。

## 2. 資産運用の実績(一般勘定)

### (1) 資産の構成

(単位:百万円、%)

区 分	2009年度 第3四半期会計期間末		2008年度末	
	金 額	占 率	金 額	占 率
現 預 金・コ ー ル ロ ー ン	9,866	1.8	13,413	2.4
買 現 先 勘 定	—	—	—	—
債 券 貸 借 取 引 支 払 保 証 金	—	—	—	—
買 入 金 銭 債 権	—	—	—	—
商 品 有 価 証 券	—	—	—	—
金 銭 の 信 託	—	—	9,075	1.6
有 価 証 券	448,048	79.7	430,570	76.3
公 社 債	233,025	41.5	210,371	37.3
株 式	39,660	7.1	34,238	6.1
外 国 証 券	168,764	30.0	180,557	32.0
公 社 債	168,442	30.0	180,282	32.0
株 式 等	321	0.1	274	0.0
そ の 他 の 証 券	6,598	1.2	5,402	1.0
貸 付 金	9,160	1.6	10,603	1.9
不 動 産	32,641	5.8	32,722	5.8
繰 延 税 金 資 産	8,326	1.5	12,186	2.2
そ の 他	54,143	9.6	55,657	9.9
貸 倒 引 当 金	△ 45	△0.0	△ 45	△0.0
合 計	562,142	100.0	564,184	100.0
う ち 外 貨 建 資 産	45,552	8.1	51,084	9.1

(注)「不動産」については土地・建物を合計した金額を計上しております。

(2) 有価証券の時価情報(売買目的有価証券以外の有価証券のうち時価のあるもの)

(単位:百万円)

区 分	2009年度第3四半期会計期間末					2008年度末				
	帳簿価額	時 価	差 損 益			帳簿価額	時 価	差 損 益		
			うち差益	うち差損	うち差益			うち差損		
満期保有目的の債券	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
責任準備金対応債券	107,735	101,046	△ 6,689	1,331	△ 8,020	128,950	110,854	△ 18,095	455	△ 18,551
子会社・関連会社株式	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の有価証券	329,753	338,736	8,982	12,164	△ 3,181	303,619	300,687	△ 2,932	4,242	△ 7,174
公 社 債	198,107	203,084	4,976	5,079	△ 102	174,254	176,953	2,699	3,597	△ 898
株 式	35,713	38,963	3,250	5,286	△ 2,036	34,888	32,938	△ 1,949	395	△ 2,345
外 国 証 券	90,702	90,116	△ 585	457	△ 1,042	87,781	83,917	△ 3,864	23	△ 3,888
公 社 債	90,521	89,795	△ 725	317	△ 1,042	87,507	83,643	△ 3,864	23	△ 3,888
株 式 等	181	321	139	139	-	274	274	-	-	-
その他の証券	5,230	6,572	1,341	1,341	-	5,230	5,363	132	156	△ 24
買入金銭債権	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
譲渡性預金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	1,464	1,514	49	68	△ 18
合 計	437,489	439,782	2,293	13,496	△ 11,202	432,570	411,542	△ 21,027	4,698	△ 25,726
公 社 債	228,048	233,593	5,544	5,866	△ 322	207,671	210,038	2,367	3,942	△ 1,575
株 式	35,713	38,963	3,250	5,286	△ 2,036	34,888	32,938	△ 1,949	395	△ 2,345
外 国 証 券	168,496	160,653	△ 7,843	1,001	△ 8,844	183,314	161,686	△ 21,627	135	△ 21,763
公 社 債	168,315	160,332	△ 7,982	861	△ 8,844	183,040	161,412	△ 21,627	135	△ 21,763
株 式 等	181	321	139	139	-	274	274	-	-	-
その他の証券	5,230	6,572	1,341	1,341	-	5,230	5,363	132	156	△ 24
買入金銭債権	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
譲渡性預金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	1,464	1,514	49	68	△ 18

- (注) 1. 本表には、CD(譲渡性預金)等、金融商品取引法上の有価証券として取り扱うことが適当と認められるものを含んでいます。  
 2. 「その他」はすべて、「金銭の信託」のうち売買目的有価証券以外のものです。  
 3. 上記の責任準備金対応債券に関連して、通貨関連のデリバティブ取引があり、その差損益は2009年度第3四半期会計期間末で3,884百万円、2008年度末で3,617百万円であります。

・時価のない有価証券の帳簿価額は以下のとおりです。

(単位:百万円)

区 分	2009年度 第3四半期会計期間末	2008年度末
満期保有目的の債券	-	-
非上場外国債券	-	-
その他	-	-
責任準備金対応債券	-	-
子会社・関連会社株式	617	1,216
その他の有価証券	959	1,231
非上場国内株式(店頭売買株式を除く)	79	83
非上場外国株式(店頭売買株式を除く)	-	-
非上場外国債券	853	1,106
その他	26	40
合 計	1,576	2,447

(3) 金銭の信託の時価情報

(単位:百万円)

区 分	2009年度第3四半期会計期間末				
	貸借対照表 計上額	時 価	差 損 益		
			うち差益	うち差損	
金 銭 の 信 託	—	—	—	—	—

2008年度末				
貸借対照表 計上額	時 価	差 損 益		
		うち差益	うち差損	
9,075	9,075	—	—	—

・運用目的の金銭の信託

(単位:百万円)

区 分	2009年度第3四半期会計期間末	
	貸借対照表計上額	当期の損益に含まれた 評 価 損 益
運 用 目 的 の 金 銭 の 信 託	—	—

2008年度末	
貸借対照表計上額	当期の損益に含まれた 評 価 損 益
7,561	—

・満期保有目的・責任準備金対応・その他の金銭の信託

(単位:百万円)

区 分	2009年度第3四半期会計期間末				
	帳簿価額	時 価	差 損 益		
			うち差益	うち差損	
満期保有目的の 金 銭 の 信 託	—	—	—	—	—
責任準備金対応の 金 銭 の 信 託	—	—	—	—	—
そ の 他 の 金 銭 の 信 託	—	—	—	—	—

2008年度末				
帳簿価額	時 価	差 損 益		
		うち差益	うち差損	
—	—	—	—	—
—	—	—	—	—
1,464	1,514	49	68	△18

### 3. 四半期貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	期 別	2009年度 第3四半期会計期間末 (2009年12月31日現在)	2008年度末 要約貸借対照表 (2009年3月31日現在)
		金 額	金 額
(資産の部)			
現金及び預貯金		15,388	18,205
有価証券		—	9,384
(うち国債)		1,798,965	1,563,542
(うち地方債)		( 100,616 )	( 110,418 )
(うち社債)		( 7,552 )	( 9,631 )
(うち株券)		( 124,856 )	( 123,678 )
(うち外国証券)		( 39,660 )	( 34,238 )
貸付金		( 168,764 )	( 189,023 )
保険約款		9,160	10,603
一般貸付		5,572	5,872
有形固定資産		3,588	4,731
無形固定資産		34,050	33,780
繰上償却資産		13,894	15,331
繰上償却資産		21,308	26,281
繰上償却資産		20,702	16,372
繰上償却資産		8,326	12,186
繰上償却資産		△ 45	△ 45
資産の部合計		1,921,752	1,705,643
(負債の部)			
保険契約準備		1,829,655	1,628,821
支責任準備		9,384	9,567
代再契約者の配当準備		1,815,978	1,614,128
未済の他店		4,291	5,124
未済の他店		1,140	1,911
未済の他店		1,481	1,476
未済の他店		24,400	29,418
未済の他店		70	93
未済の他店		468	119
未済の他店		23,861	29,206
役員賞与引当金		33	6
役員賞与引当金		3,451	2,727
役員賞与引当金		248	142
負債の部合計		1,860,410	1,664,503
(純資産の部)			
資本金		56,400	56,400
資本剰余金		8,000	8,000
利益剰余金		8,000	8,000
繰上償却資産		△ 8,787	△ 20,327
繰上償却資産		△ 8,787	△ 20,327
繰上償却資産		△ 8,787	△ 20,327
株主資本		△ 8,787	△ 20,327
株主資本		55,612	44,072
株主資本		5,729	△ 2,932
株主資本		5,729	△ 2,932
株主資本		5,729	△ 2,932
純資産の部合計		61,342	41,139
負債及び純資産の部合計		1,921,752	1,705,643



#### 4. 四半期損益計算書

(単位:百万円)

科 目	期 別	2008年度 第3四半期累計期間 ( 2008年 4月 1日から 2008年12月31日まで )	2009年度 第3四半期累計期間 ( 2009年 4月 1日から 2009年12月31日まで )
		金 額	金 額
<b>経 常 収 益</b>		<b>520,601</b>	<b>610,837</b>
保 險 料 等 収 入		473,055	403,371
(うち 保 險 料 )		( 326,930 )	( 175,594 )
資 産 運 用 収 益		11,023	204,267
(うち利息及び配当金等収入)		( 8,563 )	( 8,267 )
(うち金銭の信託運用益)		( 106 )	( 100 )
(うち有価証券売却益)		( 2,331 )	( 2,086 )
(うち金融派生商品収益)		( - )	( 6,266 )
(うち特別勘定資産運用益)		( - )	( 187,520 )
そ の 他 経 常 収 益		36,522	3,198
(うち支払備金戻入額)		( 313 )	( 183 )
(うち責任準備金戻入額)		( 33,202 )	( - )
<b>経 常 費 用</b>		<b>563,498</b>	<b>598,426</b>
保 險 金 等 支 払 金		270,165	353,847
(うち 保 險 金 )		( 31,667 )	( 25,778 )
(うち 年 金 )		( 8,761 )	( 10,637 )
(うち 給 付 金 )		( 17,682 )	( 17,271 )
(うち解約返戻金)		( 43,572 )	( 45,576 )
(うちその他返戻金)		( 1,890 )	( 1,255 )
責 任 準 備 金 等 繰 入 額		4	201,854
責 任 準 備 金 繰 入 額		-	201,850
契 約 者 配 当 金 積 立 利 息 繰 入 額		4	3
資 産 運 用 費 用		244,442	3,230
(うち 支 払 利 息 )		( 612 )	( 301 )
(うち有価証券売却損)		( 4,887 )	( 451 )
(うち有価証券評価損)		( 16,674 )	( 1,217 )
(うち金融派生商品費用)		( 4,346 )	( - )
(うち特別勘定資産運用損)		( 216,425 )	( - )
事 業 費		40,850	33,353
そ の 他 経 常 費 用		8,035	6,141
経 常 利 益 ( △ は 損 失 )		△ 42,897	12,410
特 別 利 益		-	-
特 別 損 失		121	170
固 定 資 産 等 処 分 損		9	64
価 格 変 動 準 備 金 繰 入 額		112	106
契 約 者 配 当 準 備 金 繰 入 額		36	21
税 引 前 四 半 期 純 利 益 ( △ は 純 損 失 )		△ 43,055	12,218
法 人 税 及 び 住 民 税		69	70
法 人 税 等 調 整 額		△ 10,670	607
法 人 税 等 合 計		△ 10,601	678
四 半 期 純 利 益 ( △ は 純 損 失 )		△ 32,454	11,540

## 注記事項

(四半期貸借対照表関係及び株主資本等変動計算書関係)

2009年度第3四半期会計期間末

### 1. 簡便な会計処理

#### ① 貸倒引当金の計上方法

個別の予想損失額を引き当てている債権以外の債権に対する貸倒引当金は、過去の一定期間における貸倒実績率を基に計上しております。

#### ② 税金費用の計算

法人税等につきましては、年度決算と同様の方法により計算しておりますが、納付税額の算出に係る加減算項目及び税額控除項目は、重要性の高い項目に限定しております。

#### ③ 繰延税金資産の回収可能性の判断

繰延税金資産の回収可能性の判断は、前会計年度末において使用した将来の業績予測及びタックス・プランニングの結果を利用しております。

### 2. 契約者配当準備金の異動状況は以下のとおりであります。

イ. 前年度末現在高	5,124 百万円
ロ. 当第3四半期累計期間契約者配当金支払額	857 百万円
ハ. 利息による増加	3 百万円
ニ. 契約者配当準備金繰入額	21 百万円
ホ. 当第3四半期会計期間末現在高	4,291 百万円

### 3. 発行済株式の種類及び総数に関する事項

	当四半期 会計期間末 株式数
発行済株式	
普通株式	20
優先株式A	51,990
優先株式B	7,990
優先株式C	620
優先株式E	16,000
優先株式F	764
優先株式L	320
優先株式S	30,000
合計	107,704

## 注記事項

(四半期損益計算書関係)

2009年度第3四半期累計期間

1. 1株当たり四半期純利益は486,169,279円40銭であります。潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、190,700円79銭であります。

## 5. 経常利益等の明細(基礎利益)

(単位:百万円)

	2008年度 第3四半期累計期間 (2008年4月1日から 2008年12月31日まで)	2009年度 第3四半期累計期間 (2009年4月1日から 2009年12月31日まで)
<b>基礎利益</b> <b>A</b>	<b>△ 17,280</b>	<b>7,000</b>
キャピタル収益	2,437	8,452
金銭の信託運用益	106	100
売買目的有価証券運用益	—	—
有価証券売却益	2,331	2,086
金融派生商品収益	—	6,266
為替差益	—	—
その他キャピタル収益	—	—
キャピタル費用	26,166	1,739
金銭の信託運用損	—	—
売買目的有価証券運用損	—	—
有価証券売却損	4,887	451
有価証券評価損	16,674	1,217
金融派生商品費用	4,346	—
為替差損	257	71
その他キャピタル費用	—	—
<b>キャピタル損益</b> <b>B</b>	<b>△ 23,728</b>	<b>6,713</b>
<b>キャピタル損益含み基礎利益</b> <b>A+B</b>	<b>△ 41,009</b>	<b>13,713</b>
臨時収益	1,408	850
再保険収入	—	—
危険準備金戻入額	—	—
その他臨時収益	1,408	850
臨時費用	3,296	2,153
再保険料	—	—
危険準備金繰入額	460	129
個別貸倒引当金繰入額	1	12
特定海外債権引当勘定繰入額	—	—
貸付金償却	—	—
その他臨時費用	2,834	2,011
<b>臨時損益</b> <b>C</b>	<b>△ 1,887</b>	<b>△ 1,303</b>
<b>経常利益(△は損失)</b> <b>A+B+C</b>	<b>△ 42,897</b>	<b>12,410</b>

(注) 1. 「その他臨時収益」は、契約条件変更に基づく早期解約控除額です。

2. 「その他臨時費用」は、移転保険契約価値償却です。

## 6. ソルベンシー・マージン比率

(単位:百万円)

項 目	2009年度 第3四半期 会計期間末	2008年度末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	121,278	96,955
資本金等	55,612	44,072
価格変動準備金	248	142
危険準備金	18,123	17,994
一般貸倒引当金	7	15
その他有価証券の評価差額×90%(マイナスの場合100%)	8,084	△ 2,932
土地の含み損益×85%(マイナスの場合100%)	146	422
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	22,803	20,988
負債性資本調達手段等	16,217	16,217
控除項目	—	—
その他	36	36
リスクの合計額 $\sqrt{(R_1 + R_8)^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4$ (B)	19,773	20,804
保険リスク相当額 $R_1$	2,192	2,268
第三分野保険の保険リスク相当額 $R_8$	1,361	1,351
予定利率リスク相当額 $R_2$	44	44
資産運用リスク相当額 $R_3$	14,295	15,107
経営管理リスク相当額 $R_4$	669	701
最低保証リスク相当額 $R_7$	4,430	4,621
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	1,226.6%	932.0%

(注) 1. 上記は、保険業法施行規則第86条、第87条、第161条、第162条及び第190条、1996年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しています。(「全期チルメル式責任準備金相当額超過額」は告示第50号第1条第3項第1号に基づいて算出しています。)

2. 「最低保証リスク相当額」は、標準的方式を用いて算出しています。

## 7. 特別勘定の状況

### (1) 特別勘定資産残高の状況

(単位：百万円)

区 分	2009年度 第3四半期会計期間末		2008年度末	
	件 数	金 額	件 数	金 額
個人変額保険		5,060		4,164
個人変額年金保険		1,354,548		1,137,293
団体年金保険		—		—
特別勘定計		1,359,609		1,141,458

### (2) 保有契約高

#### ・個人変額保険

(単位：千件、百万円)

区 分	2009年度 第3四半期会計期間末		2008年度末	
	件 数	金 額	件 数	金 額
変額保険（有期型）	0	1,475	0	1,624
変額保険（終身型）	2	6,883	2	7,041
変額積立特約	—	1,600	—	1,161
合 計	3	9,959	3	9,827

(注)保有金額には変額保険に付加された定期保険特約を含んでおります。

#### ・個人変額年金保険

(単位：千件、百万円)

区 分	2009年度 第3四半期会計期間末		2008年度末	
	件 数	金 額	件 数	金 額
個人変額年金保険	240	1,352,980	233	1,142,287
合 計	240	1,352,980	233	1,142,287

## 8. 保険会社及びその子会社等の状況

連結会社の該当はありません。

## (参考)第3四半期会計期間の業績

### ・新契約高

(単位:千件、億円、%)

区 分	2008年度 第3四半期会計期間				2009年度 第3四半期会計期間					
	件数	金 額			件数	前年 同期比	金 額			
		新契約	転換による 純増加				前年 同期比	新契約	転換による 純増加	
個 人 保 険	25	1,125	1,159	△34	22	87.2	1,492	132.6	1,519	△27
個 人 年 金 保 険	7	516	516	—	2	28.2	195	37.8	195	—
団 体 保 険	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
団 体 年 金 保 険	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

- (注)
1. 件数は、新契約に転換後契約を加えた数値です。
  2. 新契約の個人年金保険の金額は、新契約時の基本保険金額です。

### ・新契約年換算保険料

(単位:百万円、%)

区 分	2008年度	2009年度	前年 同期比
	第3四半期会計期間	第3四半期会計期間	
個 人 保 険	6,954	7,200	103.5
個 人 年 金 保 険	5,178	1,830	35.3
合 計	12,133	9,030	74.4
うち医療保障・ 生前給付保障等	6,018	4,570	75.9

- (注)
1. 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額(一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額)です。
  2. 「うち医療保障・生前給付保障等」については、医療保障給付(入院給付、手術給付等)、生前給付保障給付(特定疾病給付、介護給付等)等に該当する部分の年換算保険料を計上しています。
  3. 年換算保険料(新契約)は、新契約に、転換による純増加を加えた数値です。

・損益計算書

(単位:百万円)

科 目	期 別	2008年度 第3四半期会計期間 ( 2008年10月 1日から 2008年12月31日まで )	2009年度 第3四半期会計期間 ( 2009年10月 1日から 2009年12月31日まで )
		金 額	金 額
<b>経 常 収 益</b>		<b>185,243</b>	<b>120,721</b>
保 険 料 等 収 入		91,730	91,419
(うち 保 険 料 )		( 76,644 )	( 48,495 )
資 産 運 用 収 益		2,989	27,787
(うち利息及び配当金等収入)		( 2,743 )	( 2,653 )
(うち金銭の信託運用益)		( 89 )	( 0 )
(うち有価証券売却益)		( 148 )	( 203 )
(うち金融派生商品収益)		( - )	( 564 )
(うち特別勘定資産運用益)		( - )	( 24,258 )
そ の 他 経 常 収 益		90,523	1,514
(うち支払備金戻入額)		( - )	( 599 )
(うち責任準備金戻入額)		( 89,641 )	( - )
<b>経 常 費 用</b>		<b>209,249</b>	<b>117,640</b>
保 険 金 等 支 払 金		56,781	89,726
(うち 保 険 金 )		( 10,510 )	( 8,815 )
(うち 年 金 )		( 3,397 )	( 3,961 )
(うち 給 付 金 )		( 6,182 )	( 6,089 )
(うち解約返戻金)		( 14,013 )	( 18,722 )
(うちその他返戻金)		( 458 )	( 358 )
責 任 準 備 金 等 繰 入 額		390	14,594
支 払 備 金 繰 入 額		389	-
責 任 準 備 金 繰 入 額		-	14,593
契 約 者 配 当 金 積 立 利 息 繰 入 額		1	1
資 産 運 用 費 用		138,371	859
(うち 支 払 利 息 )		( 199 )	( 100 )
(うち有価証券売却損)		( 309 )	( 13 )
(うち有価証券評価損)		( 9,897 )	( 334 )
(うち金融派生商品費用)		( 1,270 )	( - )
(うち特別勘定資産運用損)		( 125,630 )	( - )
事 業 費 用		11,247	10,475
そ の 他 経 常 費 用		2,458	1,984
経 常 利 益 ( △ は 損 失 )		△ 24,005	3,080
特 別 利 益		-	0
貸 倒 引 当 金 戻 入 額		-	0
特 別 損 失		39	86
固 定 資 産 等 処 分 損		9	51
価 格 変 動 準 備 金 繰 入 額		30	35
契 約 者 配 当 準 備 金 繰 入 額		10	△ 12
税 引 前 四 半 期 純 利 益 ( △ は 純 損 失 )		△ 24,055	3,007
法 人 税 及 び 住 民 税		23	23
法 人 税 等 調 整 額		△ 5,471	1,063
法 人 税 等 合 計		△ 5,448	1,087
四 半 期 純 利 益 ( △ は 純 損 失 )		△ 18,606	1,919

## 経常利益等の明細(基礎利益)

(単位:百万円)

	2008年度 第3四半期会計期間 (2008年10月1日から 2008年12月31日まで)	2009年度 第3四半期会計期間 (2009年10月1日から 2009年12月31日まで)
<b>基礎利益</b> <b>A</b>	<b>△ 11,776</b>	<b>2,723</b>
キャピタル収益	237	875
金銭の信託運用益	89	0
売買目的有価証券運用益	—	—
有価証券売却益	148	203
金融派生商品収益	—	564
為替差益	—	106
その他キャピタル収益	—	—
キャピタル費用	12,088	348
金銭の信託運用損	—	—
売買目的有価証券運用損	—	—
有価証券売却損	309	13
有価証券評価損	9,897	334
金融派生商品費用	1,270	—
為替差損	610	—
その他キャピタル費用	—	—
<b>キャピタル損益</b> <b>B</b>	<b>△ 11,850</b>	<b>526</b>
<b>キャピタル損益含み基礎利益</b> <b>A+B</b>	<b>△ 23,626</b>	<b>3,250</b>
臨時収益	571	245
再保険収入	—	—
危険準備金戻入額	—	—
その他臨時収益	571	245
臨時費用	950	415
再保険料	—	—
危険準備金繰入額	5	△ 255
個別貸倒引当金繰入額	△ 0	—
特定海外債権引当勘定繰入額	—	—
貸付金償却	—	—
その他臨時費用	944	670
<b>臨時損益</b> <b>C</b>	<b>△ 379</b>	<b>△ 170</b>
<b>経常利益(△は損失)</b> <b>A+B+C</b>	<b>△ 24,005</b>	<b>3,080</b>

(注) 1. 「その他臨時収益」は、契約条件変更に基づく早期解約控除額です。

2. 「その他臨時費用」は、移転保険契約価値償却です。



(参考)

## 証券化商品等への投資及びサブプライム関連投資の状況

2009年12月末時点での、当社における証券化商品等への投資及びサブプライム関連投資は、以下のとおりです。

①特別目的事業体(SPEs)一般

該当ありません。

②債務担保証券(CDO)

該当ありません。

③その他サブプライム・Alt-Aエクスポージャー

該当ありません。

④商業用不動産担保証券(CMBS)

該当ありません。

⑤レバレッジド・ファイナンス

該当ありません。

⑥ その他-住宅ローン債権担保証券(RMBS)

(単位:百万円)

投資対象	時価	含み損益	実現損益
住宅金融支援機構(旧住宅金融公庫)債券	599	12	-